

コンピューターで駄ジャレを分析する研究者の意欲

朝日 vs. 文春といえば、宿怨深き犬猿の仲。しばらく停戦状態かなと思っていたら、久々に勃発しましたねえ、「アエラ駄ジヤレ広告」論争。

〔朝日新聞4月26日付朝刊より〕
「だじゃれ」のおかしさとは何か——。神戸市西区にある郵政省通信総合研究所関西先端研究センターで、こんな研究が進められている。主任研究官の滝澤修さん(34)が、だじゃれのほか「君は天才だね」といった皮肉など、話し言葉の「隠された意味」をコンピューターに理解させようと8年前から取り組んでいる。

研究によれば、だじゃれの面白さを決める要素は、音の数をそろえる、品詞を変える、価値の落差をつける、の三つ。下手なだじゃれを連発しては家族や同僚から冷たくあしらわれるあなた、この極意を学べばだじゃれ名人になれる……かもしれない。

(要約)

す」なんんでネチッこい言い回しで反論していた。どうやら「若者にもうけて」と自画自賛のコピーを「駄ジャレ」と決めつけられたのにムツとした様子なんだけど、うーん、あれはどう見たってトホホな駄ジャレにしか思えないんですけど。

かくのごとく、笑いのセンスというのは千差万別、十人十色なもの。平均化したり分析したりなど、とうてい不可能に思える。しかしその笑い――しかも「駄ジャレのおかしさ」をコンピューターで解きあかそ

うという研究があるとの記事を発見！「研究所は神戸というから、関西圏。やっぱりお笑いがないと生きられない人たちなかしら」

ケ役ですかね、つっこみで駄ジャレも含めて、人間の言葉に含まれる意外の意味——いわば隠された意味をいかにコンピューターに理解させるか、これが課題なんですよ」とこれまでコンピューターは、例えば自動翻訳システムでいうと、コンピューターは言葉の意味をバカ正直に訳すだけで、微妙なニュアンスまでは理解不能。だから小説や詩、あるいは話し言葉などはお手上げというのが常識だった。でも「これは難しいからコンピューター君には無理」と避けばかりじゃ、

進歩も望めないってもの。そこで滝澤さんは、文字通りのものとは違う意味を持つ言葉のサンプルとして、「駄ジャレ」に注目。そこから研究スタートすることにしたのだ。まずデータを集めるために、大学生約五十人に「考え方だけ書き出して」と依頼をし、約三百例の駄ジャレを収集。

「一人三千円でしたが、ひねり

出すのに数時間かかった人も多いようだから、あまりいいバイトじゃなかつたでしょ（笑）」そして得られたデータを詳しく分析したところ、まず駄ジャレには、「速え蝶」（あの囁いはカッコいい）（ちょっと書いててトホホだけど、分かりやすい例って

ずは駄ジャレも含めて、人間の言葉に含まれる意外の意味——いわば隠された意味をいかにコンピューターに理解させるか、これが課題なんですよ」とこれまでコンピューターは、例えば自動翻訳システムでいうと、コンピューターが苦手な発音を認識するうえでも間違えがしか扱えないときってきた。たとえば自動翻訳システムでいうと、コンピューターが苦手な発音がはつきりしてきたんです

さらに「あるバスの少女」など、価値の落差が笑いを生むという駄ジャレもある。うーむ、この面白さをコンピューター君に分かってもらうのはそうとう難しそうだ。だって、「アルブスの少女」は可愛いといふ認識があること、「バス」は女通性一般に言う悪口である、「バス」と「バス」は似ているe t c。この駄ジャレの裏にある何層もの「隠れた意味」を教えてあげる必要があるから。

確かに難しい。でもこの研究は、人間の言葉がどんなふうに出来ているか、何をもつて「面白い」と感じるかをコンピューターに理解させるための、重要なヒントになるはずです

三面記事探検隊がゆく



取材文
山田 真理 隊員

51 小沢利夫 画

「つまり、人間が聞きまちがいやない發音を使うわけですよね。その言葉はコンピューターが音声を認識するうえでも間違えがちと考えられる。駄ジャレに多く使われる發音を調べることで「コンピューターが苦手な発音」がはつきりしてきたんです」

さらに「あるバスの少女」な

ど、価値の落差が笑いを生むと

いう駄ジャレもある。うーむ、

この面白さをコンピューター君

に分かってもらうのはそうとう

難しそうだ。だって、「アルブ

スの少女」は可愛いといふ

認識があること、「バス」は女通

性一般に言う悪口である、「バス」と「バス」は似ているe t c。この駄ジャレの裏にある何層もの「隠れた意味」を教えてあげる必要があるから。

確かに難しい。でもこの研究

は、人間の言葉がどんなふうに

出来ているか、何をもつて「面白

い」と感じるかをコンピュート

ーに理解させるための、重要

なヒントになるはずです

これを詳しく説明していく

と、哲學的な話になっちゃうん

ですよね」と笑う滝澤さん。い

え、すでに十分深いお話を。たかが

駄ジャレと思つてホイホイ取材

に来た私たちが甘かったです。

こうした駄ジャレの研究を出

発点に、滝澤さんは「君は頭がないね」といった皮肉、「約束は約束だ」などのトートロジ

ー（同じ言葉を反復して、言外の意味をもたせる）など、さらに高度な「隠れた意味を持つ言葉」の研究を進めている。

その研究論文のなかで、たまたま駄ジャレの部分が新聞に取り上げられたことで、「駄ジャレ

の専門家のように言われるのには、ちょっと……」といさか困惑ぎみなんだとか。というのもあの記事が出てから滝澤さん

の元には、ラジオの取材六本に、テレビの出演依頼が二本（中にはガハハの和田勉と共演なん

て困った企画も）、その他にも本を書きませんか、講演をお願いしたいなど問い合わせが殺到。

あわわ、重ね重ねスマセン、そんなお忙しいところへお邪魔して……恐縮する探検隊に、「いえ、いいんですよ。こうした

地味な基礎研究を、こうして皆さんに知っていただけです」とおだやかに微笑む滝澤さん。

日常会話から駄ジャレを検索するシステムを「D U J A L (ダジャール)」と名付けたりするお茶目さも持ちながら、やはりどこまでも真面目な方なのだった。

ノリノリの実践派

さて「駄ジャレとは何か」を

探る、今回の探検。「理論派の説を聞いたからには、やはり実践派のお話も聞くべきじゃないでしょうか」

ら、家族が「もうやめなシャレ」 「そればかり考えてる人を、『シャレ頭』という」「それで『しゃれい』がもらえかいと考えて命名。全国に発信する会報は『伝笑鳩』と、ネー

と野本さん。つまり、駄ジャレも意味が重層的になればなるほど面白くなると。この説、意外にも滝澤さんの理論と近いんだある。日夜ジョークに頭を悩ませ、時には徹夜までして作品を練り上げる実践派ならではの「ジョーク道」と、コンピューターを駆使してたどりついた結果がはからずもシンクロすると、うーむ、駄ジャレの世界はやっぱり奥が深かった！

この偶然の一致に強く感銘を受けた我々は、これを記念してコンピューターをお題に同巣会の皆さんに駄ジャレをひねっていただいた。

「キイをたたいても変換しません——そりゃ奇異だ」

「マウスは？——ここにあります

うす）

（コンピューター、上手く使えず困窮だ）

（ソフトってひらめきが大事だよ）

（こりやまた、お後がよろしい

ようで）。

（はあ。では良質なジョーク

二日酔のむかつき・

食欲不振に。

ツムラの胃腸内服液、
ゼロイン。



ミングからして実践派の心意気がびしょ濡れで軽妙な会話

がびしょ濡れで軽妙な会話
が一番楽しいことの
実証もコンピューターで
研究してください！

コンピューターと駄ジャレと
いう今回の話題に関しては、

「面白いと思うけど、笑いに大

切なT P O つてものをコンピュ

ーターがどれだけ理解するかは

疑問。どんなにいいシャレも間

（コンピューター、上手く使え

ず困窮だ）

（ソフトってひらめきが大事だよ）

（こりやまた、お後がよろしい

ようで）。

（はあ。では良質なジョーク

二日酔のむかつき・

食欲不振に。

ツムラの胃腸内服液、

ゼロイン。



「使用上の注意」をよく読んで正しく服用してください。